フィジカル！・'85

この頃何に凝ってるかというと
ナマの迫力というものに凝っている
たとえば舞台
国立劇場
〝関羽〟
薔薇座
〝BENT〟
シアター・アプル
〝朝・江戸の酔醒〟
舞台好きの友人はけっこういて
同マンガ家のいまいかおる女史は
えんさま!?
猿之助が演ると
いってはいって仕事をほって歌舞伎座へいりびたる
仕事せんかい!
こないだ徹夜の仕事明けで見に行って
最前列でついウトウトしちゃって
ハッと気づいたら舞台の上からえんさまににらまれてた
そりゃ最前列でねりゃ目立つわな

かおるさんに
さそわれて
猿之助を
見に行ったら
白馬が
出てきて
エンサマッ
つくりものと
知りつつも
その足が
あまり
上手いので
錯覚を
おこした
よく
なれた
馬だ
なー
ハッ
あれは
人だ！
スゴイ！
あそこまで
人間は
ウマに
なれるのか
ドウドウ

特に
好きな舞台の
ひとつに
劇団
〝夢の遊眠社〟の
舞台がある

〝小指の思い出〟
〝瓶詰のナポレオン〟
また
〝野獣降臨〟などを
見たが
どれも
なんとも
まかふしぎな
劇だ

まるで
ジグソー
パズルのように
展開
していく
舞台に
意識は
右へ
左へと
ゆすぶられ

ドラマのクライマックスとともに感覚は空白となり

かなたへととびさってしまう

ウーム何を見たのかよくわからんが気持ちがよかつた

この陶酔感はヒサビサじゃ

# フィジカル！85

おそらく
舞台は
いうことだけで
ロマンがある
その空間のもつ
ドラマ性も
さることながら
そこに
動いている
生身の体が
ある　ということに
息をのんでしまう
一瞬一瞬の
あのフィジカルな
静と動の
迫力の前に
観客は
陶酔して
しまう
熱意を
こめた
人間の
体の動きと
いうものは
実に
美しい
動きが
美しいと
いうと
スポーツ
なんかの
動きも
いいが
じつは
同じく
フィジカルな
もので
クンフー映画が
好きである
じつは
クンフーで
活躍する
映画スターの
ジャッキー・
チェンが
好きなの
である

ジャッキー・チェンは
香港の映画スター
〝酔拳〟〝笑拳〟
〝ヤング・マスター〟等とうに
主演
ジャジャ　ジャーーン
わたしは
一九八四年製作の
〝プロジェクトA〟を
見てファンになり
ハイセンスな
映画だわァ
J.C.って
かんとくの
才能が
あるなァ
プロジェクトA パンフ

当初は
自転車チェイスの
アイデアや
塔からの落下シーンに
喝采を
送っていた
のだが
ビデオを
何度も
見ている
うちに
ジャッキー・
チェンて
何て
ポーズが
きれいなの
!
何て
かるいの
!
何て
せなかが
きれいなの!
どんどん
フィジカルな
迫力に
のめりこんで
しまった

クンフー映画って
他に何が
あるのかなァ
そういえば
ブルース・リーと
いう人がいたなァ
パラ

Enter The Dragon
Bruce Lee
…と　いって
かなりおくれて
ブルース・リーの
〝燃えよドラゴン〟を
レーザーで見て
みたところ

アチョーッ

あっけ

うっ
美しいっ
…

しかし
こわいっ

うわあ
そう
ブルース・リーも
体も動きも
美しかった
とても！
でも
同時に
動きや
目に殺気が
あって
息が
止まりそうに
こわかった

クンフーと
いうのは
格闘技
だけど

その
動きが
あまりに
美しいときは

激しい
舞踊を
見てるような
気分に
なったり
する

舞台の
話に
もどりますが

動きの
美しい

フィジカルな
舞台というと

バレエ！

ラヴェルの
音楽に
モーリス・
ベジャールが
振りつけた
バレエ
〝ボレロ〟は

まばたきの
瞬間ほどの
目も
はなせない

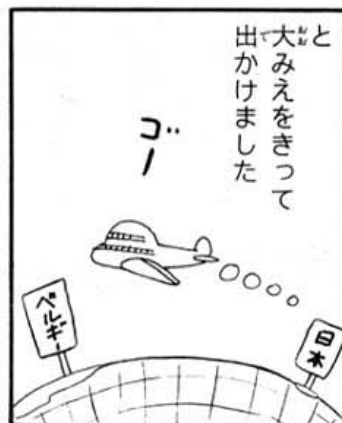
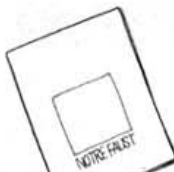
身動きも
できない
息も
できない…

…
エキサイ
ティングな
バレエ
でした

モーリス・
ベジャールは

ベルギーの
20世紀
バレエ団の
演出家
です

一九七八年に
20世紀バレエ団が
日本を
訪れたとき
〝ファウスト〟を踊って
大好評だった
そうですが

わたしは
このとき
見るのが
はじめて

ゲーテの
ファウストの
詩文が
語られ――
――そう
セリフ入り
なのです
演劇的でも
オペラ的でも
バレエ的でも
ある――
光の天使
たちは
踊り
マルガレーテは
狂い
エルフィリオンは
落下する！

もォ
わたしは
仕事どころ
じゃない
舞台を
見たあとは
コーフンして
まいあがり
朝
目覚めると
〝今日も
ファウストを
見られる
んだ〟と
浮き足
だつ
5日間は
飛ぶようにすぎ

コーフン
したまま
帰ってきた
んで
仕事
は？
これから
……
まっしろ

おくれた
ネームに
かかろうと
すると
頭の中で
バッハの
ミサ曲と
アルゼンチン・
タンゴが
鳴りひびく

バカ
バカ
仕事っ

やっと
一仕事
すんだ
ところで
甲斐バンドの
武道館
コンサート
行く？
←マネージャー
あっ
行くっ
遊ぼっ
のどもと
すぎれば
あつさ
わすれる

甲斐バンドの
コンサートは
はじめて
なのです
ドキ
ドキ
マネージャーは
常連
迫力
だぜー
武道館

カイーーッ
うわあっ

あぜん！
カイ・コールと手拍子ではじまる前からこのもりあがり！
カイーカイ
パンパンパンパン
甲斐バンドが登場するやいなや
ワーッ
総立ち!!
熱狂!!
音楽とともに光の乱舞!!

2時間のコンサートはあっというまに終わって
ス スゴイ
甲斐バンドもスゴイがお客もスゴイ
バンザーイ
バンザーイ
まだコーフンの覚めぬファンが会場のあちこちでバンザイをしてる
パチパチ

うんよく雑誌記者の紹介で楽屋の甲斐さんに会えました
エ――いいんですか――
ドーゾドーゾ

アいらっしゃい
うわ
ハハジメマシテ
ほんものだァ

ついさっきまで遠いステージの上の姿を双眼鏡で追ってたのに
こんなに間近で見られるなんて
ぼく少女マンガよんでます
しかし間近で見るほんものは……美しい！

これまで見てきた甲斐よしひろの写真はピンからキリまであったから
ウーンほんものはピンとキリの中間のカオかなと思ってたが

実物はピンより美しい！
歯なんか真珠みたいだぜ！

帰って友人に話をすると
甲斐よしひろってお月様みたくマンマルな顔してなかった?
甲斐バンド
いや──わたしもそ──思ってたけどねえ──
そばで見たらすっごいきれいなの──
マンマルーってんじゃないのよォ
肌がきめこまかすぎてレンズとおしたり照明あてたりすると
膨張して見えるのかもなァ
そんなに肌きれい?
きれいきれい
基礎化粧品は何をつかってんだろ
甲斐さんロスやニューヨークに時どき行ってるけど
ゲイ・パワーの大都市でよく男におそわれないなー
わたしが男だったらおそうな!
日本のロック界からしめだしをくった不良少年が
いたいけな恋人の美少女とも別れて
ニューヨークで男をくってのしあがるフクシュー物語ってドォ?
前後編二〇〇マイタイトルは"ダイヤモンドダスト"
思いつき
主演甲斐さん?
殺したろか
カイさん二度とくちきいてくんないヨ
ゴオオオオ
覚えてろー
ゴオッ
タイプなんだがなァ
甲斐さんはゴジラか

# フィジカル！85

それやら
これやら

《おわり》

プチフラワー 1985年4月号に掲載

THE END